

令和2年度 学校評価アンケートの結果について

山形市立出羽小学校

1月に実施しました学校評価アンケート調査に対しまして、ご協力をいただき心より感謝申し上げます。保護者や児童アンケートとあわせて、結果を集計し考察とともにお知らせいたします。

今後も、保護者の皆様と協力しながら、全職員一丸となって本校の教育目標「自分・仲間・夢 かがやく出羽の子ども」を目指した教育活動に邁進していきますので、変わらぬご支援とご協力をお願いいたします。

1 教育活動全般について

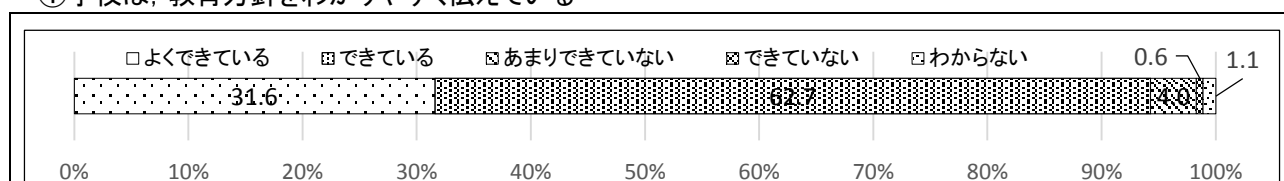
※保護者 349 人/360 人 回答率 96.9% (R3/1/15～22 実施)

(1)集計結果から(A:よくできている B:できている C:あまりできていない D:できていない E:わからない)

No.	項目	A	B	C	D	E	A+B	昨年度比
1	学校は、教育方針をわかりやすく伝えている	31.6	62.7	4.0	0.6	1.1	94.3	1.6
2	学校は、教育活動の内容等を学校・学年だより等で詳しく伝えている	37.5	58.2	3.7	0.0	0.6	95.7	1.8
3	学校は、保護者や地域と連携をとって教育活動にあたっている	33.7	58.1	4.4	0.6	3.2	91.8	-3.5
4	お子さんは、楽しく学校に通っている	55.1	38.9	4.6	1.4	0.0	94.0	1.3
5	お子さんは、学校での学習に意欲的に取り組んでいる	37.5	54.2	5.8	1.2	1.3	91.7	3.3
6	お子さんは、学校の行事等に意欲的に参加している	57.5	37.6	3.2	0.6	1.1	95.1	-1.1
7	教員は、個に応じたわかりやすい授業づくりをしている	41.1	43.4	2.3	0.9	12.3	84.5	-1.3
8	教員は、子供の成長や努力を適切に評価している	50.9	42.2	2.3	0.3	4.3	93.1	1.3
9	教員は、子供に関する相談に丁寧に対応している	53.2	38.8	2.3	0.8	4.9	92.0	4.5
10	学校は、新型コロナウイルス感染拡大防止や登下校の安全確保等、子供の安全と安心を第一に考え、適切に対応している	50.9	46.0	1.1	0.9	1.1	96.9	-
11	学校は、いじめアンケートや個別面談等を通して、いじめの未然防止や早期解決に向けて丁寧に対応している	41.5	47.8	3.2	0.3	7.2	89.3	-

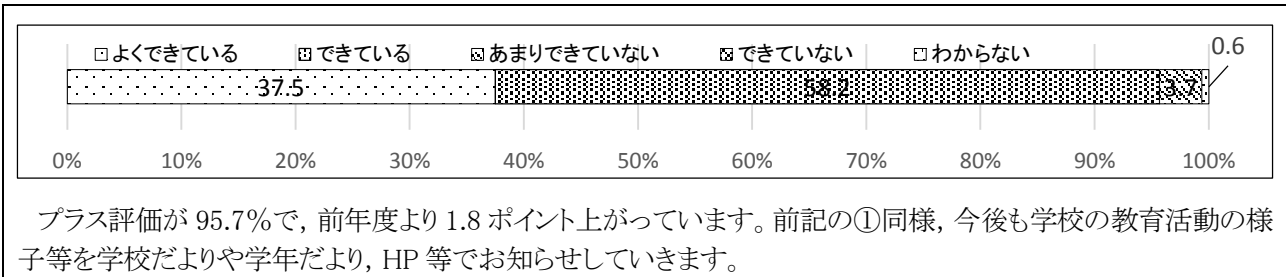
(2)項目ごとの結果から

①学校は、教育方針をわかりやすく伝えている

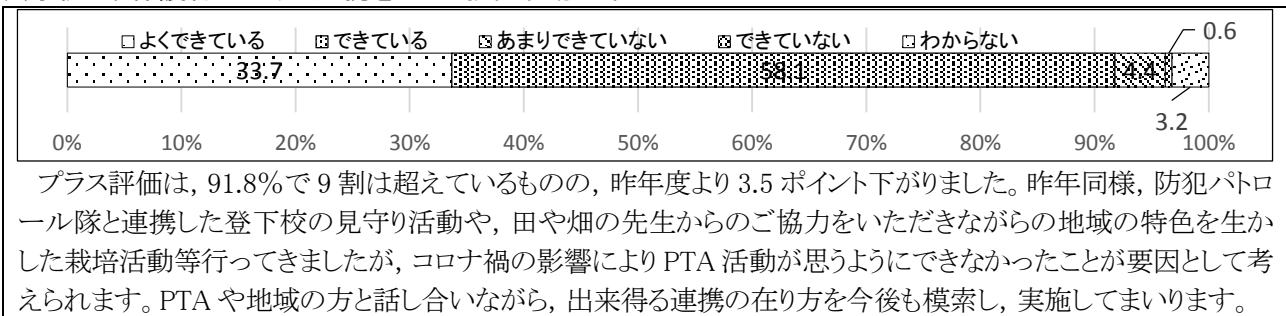


プラス評価(「よくできている」と「できている」を合計した数値をいう)が94.3%で、昨年度より1.6ポイント上がっています。今年度は、PTA 総会が書面審議となり、教育方針(目指す子ども像や教育活動の重点等)を直接お伝えすることができませんでしたが、学校だよりや学年だより、HP 等でお知らせし、概ね理解されていると捉えています。今後も、保護者や地域の方にわかりやすく伝えていきます。

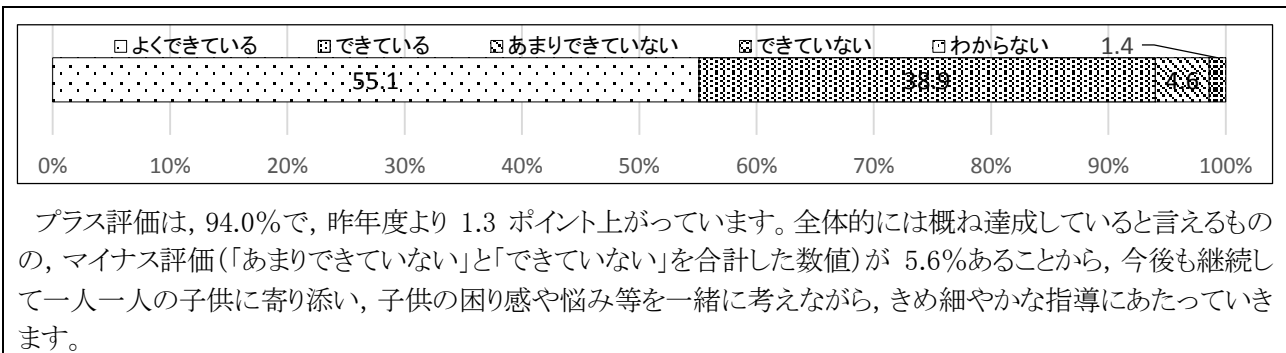
②学校は、教育活動の内容等を学校・学年だより等で詳しく伝えている



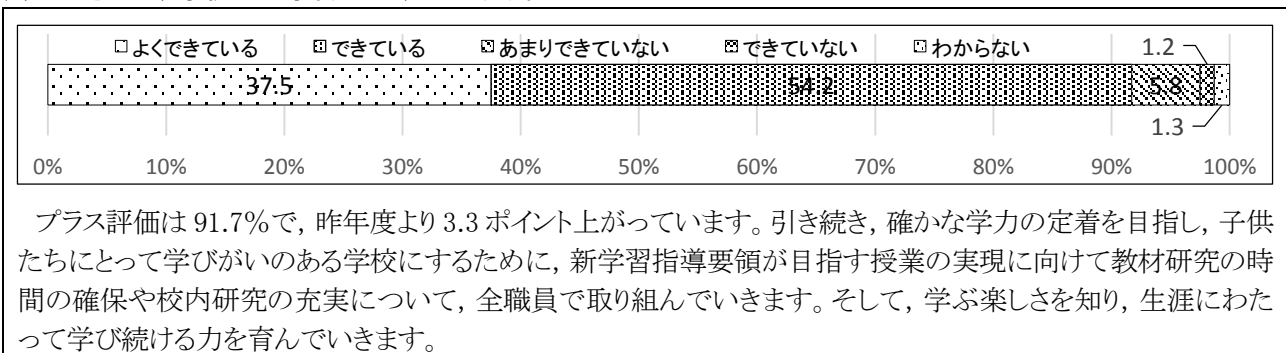
③学校は、保護者や地域と連携をとって教育活動にあたっている



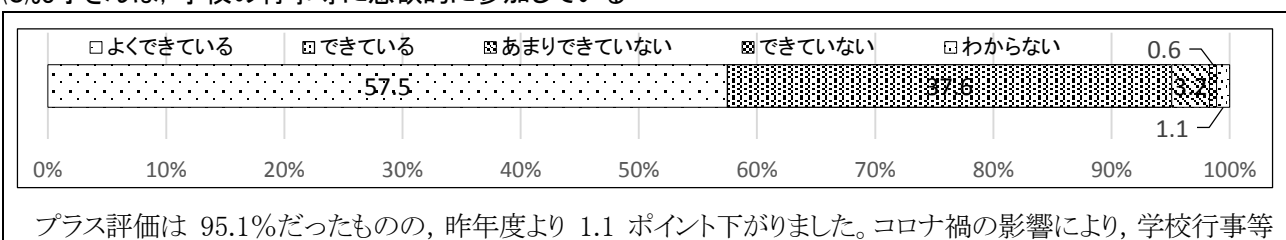
④お子さんは、楽しく学校に通っている



⑤お子さんは、学校での学習に意欲的に取り組んでいる

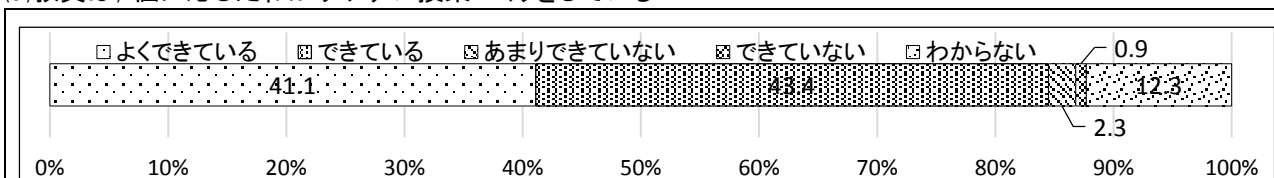


⑥お子さんは、学校の行事等に意欲的に参加している



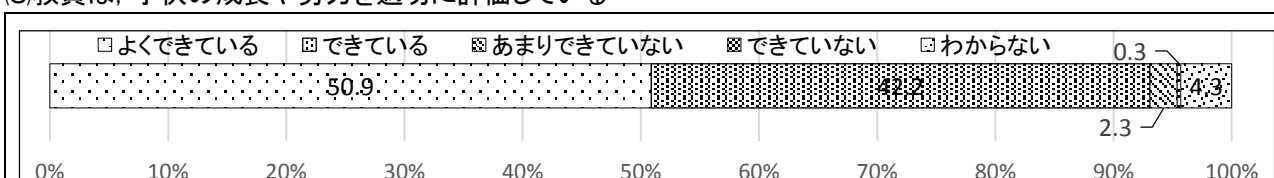
が削減され、子供の学びの様子がわからず評価が難しかったのかもしれませんが。子供たちは、制約のある中で自分たちができる活動や行事を仲間と共に考え、創り出し、大きな価値を見いだしています。保護者の皆様のご協力とご理解、そして、大きな励まし等があったからだと捉えています。

(7)教員は、個に応じたわかりやすい授業づくりをしている



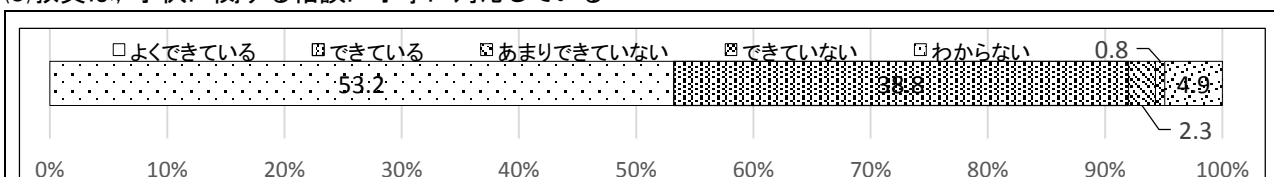
「プラス評価は84.5%で、昨年より1.3ポイント下がりました。また、「わからない」と回答した人が全体で42人(12.3%)いました。コロナ禍の影響により、学習参観が1回しか実施できず、評価の判断が難しかったことがこの結果に関係していると考えられます。子供たちが、家庭に帰ってから「勉強が楽しい」「勉強がわかった」と言えるよう、この結果を真摯に受け止め、一人一人に確かな学力が身に付くよう授業改善に取り組んでいきます。

(8)教員は、子供の成長や努力を適切に評価している



プラス評価は93.1%で、昨年度より1.3ポイント上がりました。授業だけでなく、運動会、避難訓練、各行事や活動において振り返りの時間を大事にし、次の活動への意欲や見通し、自分の成長に気付かせたり価値づけたりすることを大切に取り組んできました。今後も、これらの活動を大切にし、一人一人の子供の成長を捉え、子供に返していきます。

(9)教員は、子供に関する相談に丁寧に対応している



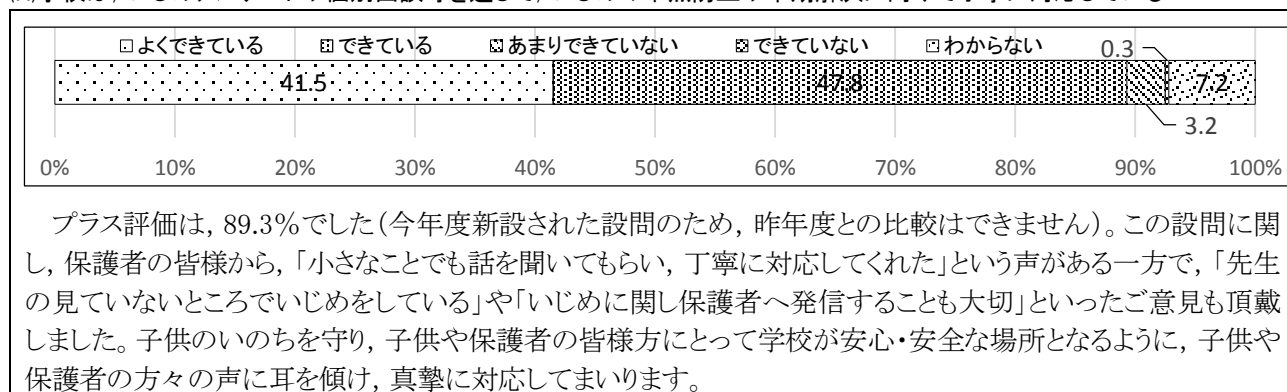
プラス評価は92.0%で、昨年度より4.5ポイント上がっています。保護者の方から、「親身になって相談にのってくれる」「子供の様子にあわせて丁寧に対応してくれる」といった声をたくさんいただきました。一方で、「相談しづらい」「持ち物の持ち帰りがクラスによって違う」等、もっと丁寧な対応を求める声も若干見られました。この意見を真摯に受け止め、更なる信頼される学校づくりに努めてまいります。

(10)学校は、新型コロナ感染拡大防止や登下校の安全確保等、子供の安全と安心を第一に考え、適切に対応している



プラス評価は96.9%でした(今年度新設された設問のため、昨年度との比較はできません)。保護者の皆様から、新型コロナウイルス感染拡大防止対策や非常災害等での緊急メール配信等に対し「よかった」との声を多数いただきました。一方で、新型コロナウイルス感染拡大防止をさらに徹底してほしいことや、登下校の安全確保にもっと努めてほしいと言った声もいただいております。PTAや地域の方々と協力しながら、子供たちの安全と安心を第一に考え、取り組んでまいります。

(1)学校は、いじめアンケートや個別面談等を通して、いじめの未然防止や早期解決に向けて丁寧に対応している



2 目指す子供像について

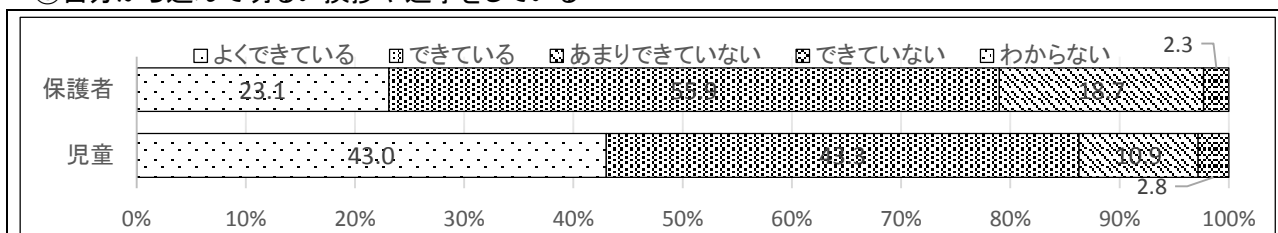
※保護者 349 人/360 人 回答率 96.9% R3/1/15~22 実施
 ※児 童 358 人/360 人 回答率 99.4% R3/1/19~22 実施

(1)集計結果から(A:よくできている B:できている C:あまりできていない D:できていない E:わからない)

No.	項 目	回答者	A	B	C	D	E	A+B	昨年度比
1	自分から進んで明るい挨拶や返事をしている	保護者	23.1	55.9	18.7	2.3	0.0	79.0	8.2
		児 童	43.0	43.3	10.9	2.8	-	86.3	-4.1
2	「ありがとう」「ごめんなさい」の感謝の気持ちを素直に言える	保護者	22.1	61.3	15.8	0.8	0.0	83.4	3.3
		児 童	53.4	39.9	6.7	0.0	-	93.3	0.0
3	学校の決まりや社会のルール・マナーを守っている	保護者	40.4	52.1	6.3	0.6	0.6	92.5	-2.9
		児 童	67.8	29.1	2.5	0.6	-	96.9	9.0
4	友達を大切にしたり、下学年に思いやりの気持ちや上学年に憧れの心をもったりしている	保護者	38.2	54.9	5.7	0.3	0.9	93.1	-1.7
4-1	友達を大切にしている	児 童	78.7	17.6	3.4	0.3	-	96.3	-
4-2	上学年を見て憧れの心をもったり、下学年に優しく接したりしている	児 童	49.7	40.2	7.9	2.2	-	89.9	-
5	本をたくさん読み読書を楽しんでいる	保護者	29.0	32.8	31.3	6.9	0.0	61.8	4.4
		児 童	58.2	29.3	10.3	2.2	-	87.4	3.2
6	相手の話をよく聞き、自分の思いや気持ち、考えをはっきり相手に伝えている	保護者	13.5	57.5	26.4	2.0	0.6	71.0	2.0
		児 童	31.4	47.1	18.8	2.7	-	78.5	-6.7
7	進んで学習や仕事に取り組み、最後まで諦めずにやり通すことができている	保護者	18.9	59.0	19.8	2.3	0.0	77.9	5.9
		児 童	43.9	40.7	14.3	1.1	-	84.6	-8.4
8	毎日の家庭学習の習慣が身に付いている	保護者	26.2	53.4	16.7	3.7	0.0	79.6	-1.4
		児 童	53.4	34.5	8.8	3.4	-	91.0	-3.2
9	学校に行くのが楽しい	保護者	55.1	38.9	4.6	1.4	0.0	94.0	1.3
		児 童	59.6	30.6	7.3	2.5	-	90.2	1.1
10	よく遊び、運動し、心と体を鍛えている	保護者	38.7	43.6	15.8	1.9	0.0	82.3	-1.6
		児 童	55.1	30.3	11.2	3.4	-	85.4	-4.8
11	早寝・早起き・朝ご飯等の生活リズムが身に付いている	保護者	35.2	43.3	18.9	2.6	0.0	78.5	-0.2
		児 童	58.5	33.1	7.3	1.1	-	91.6	-4.8
12	登下校の交通安全や生活の中で安全に気を付けながら、自分の命は自分で守る態度が身に付いている	保護者	36.7	53.9	8.0	0.3	1.1	90.6	-2.4
		児 童	80.6	17.5	1.1	0.8	-	98.1	2.5

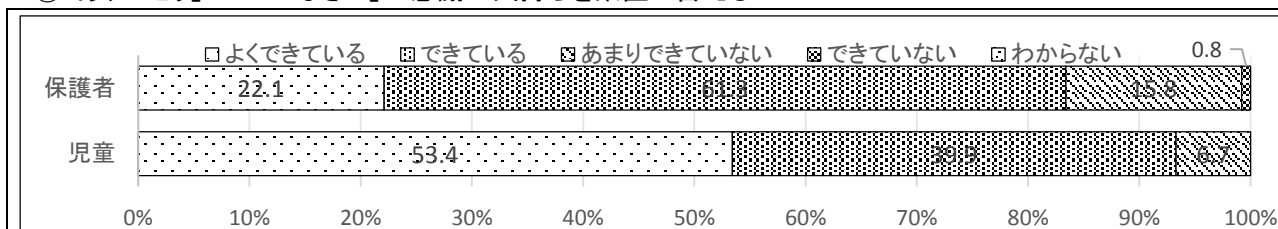
(2)項目ごとの結果から

①自分から進んで明るい挨拶や返事をしている



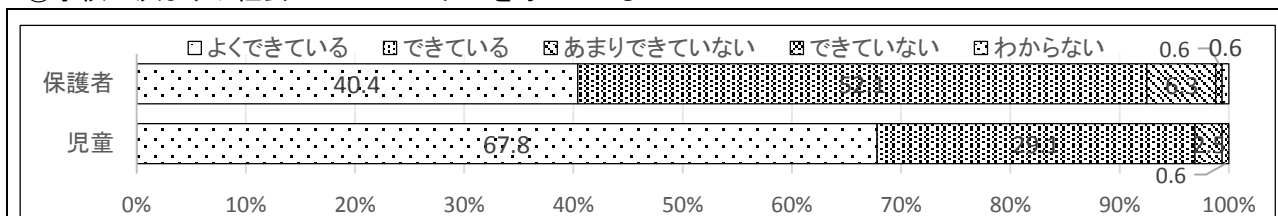
プラス評価は、保護者が 79.0%に対し、児童は 86.3%でした。昨年度比でみると、保護者が 8.2 ポイント上がり、児童は 4.1 ポイント下がりました。保護者の皆様から、「挨拶や返事がよくできている」「道ですれ違った時に元気な挨拶をしてくれる」という声が多数いただきました。この声を児童に伝え、認められているという実感を高めるとともに、今後も児童会のあいさつ週間の取り組みを推進したり、PTAのあいさつ運動と連携・協力したりしながら、進めていきたいと思ひます。ご家庭においても、お声がけください。

②「ありがとう」「ごめんなさい」の感謝の気持ちを素直に言える



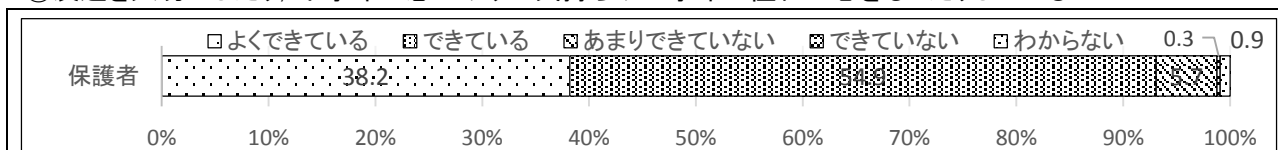
プラス評価は、保護者が 83.4%で児童が 93.3%でした。昨年度比でみると、保護者が 3.3 ポイント上がり、児童は昨年度と同じでした。感謝の気持ちを素直に表すことや、悪いことをしたときに素直に自分の非を認め、謝り、二度と同じことを繰り返さないこと等、今後も指導を繰り返していきます。そのような場面が見られた場合は、大いに認めてほしいと思ひます。

③学校の決まりや社会のルール・マナーを守っている

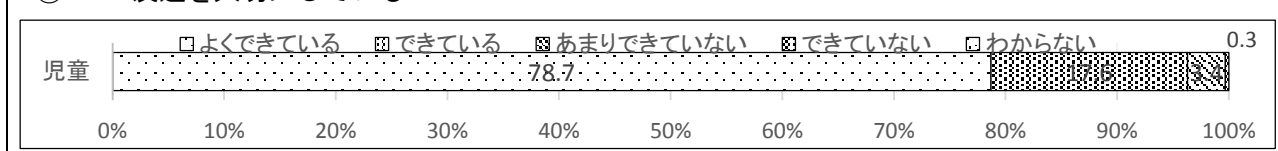


プラス評価は、保護者が 92.5%、児童が 96.9%でした。昨年度比でみると、保護者が 2.9 ポイント下がり、児童は 9.0 ポイント上がりました。児童のプラス評価が上がった要因として、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた行動の徹底が考えられます。一方で、保護者の皆様から、「登下校の安全確認など、まだ不安がある」「信号が赤になっても走って渡っている」等の声を頂戴しました。命にかかわることですので、交通安全を含め、児童の規範意識を高められるよう、日常的に指導を行い、未然防止に努めていきます。また、このことは、学校と家庭、地域との連携が不可欠です。是非ご家庭においても、お声がけください。

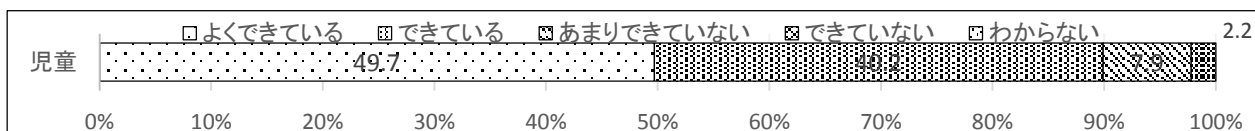
④友達を大切にしたり、下学年に思いやりの気持ちや上学年に憧れの心をもったりしている



④-1 友達を大切にしている

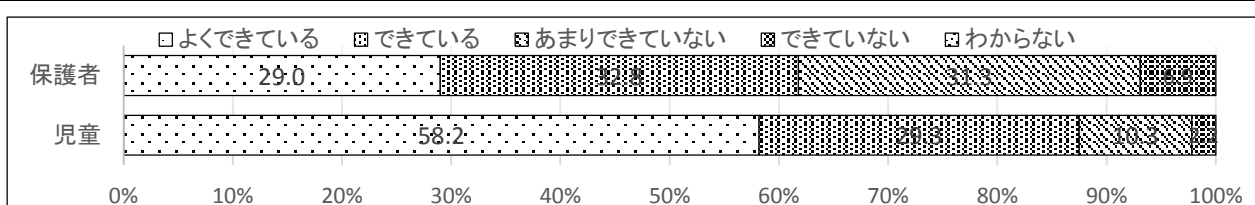


④-2 上学年を見て憧れの心をもったり、下学年に優しく接したりしている



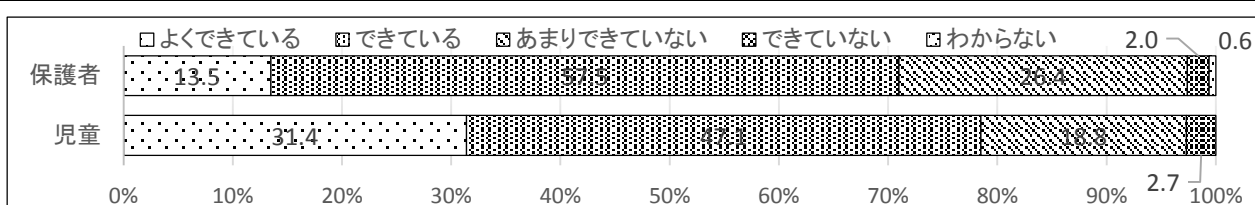
保護者のプラス評価は、93.1%で、昨年度より1.7ポイント下がりました。児童については、この項目を「友達を大切にしている」と「上学年を見て～」を2つに分けましたので昨年度と比較することはできませんが、プラス評価がそれぞれ96.3%と89.9%でした。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、運動会や縦割り班活動等の異学年交流が制限され、これが児童の④-2のプラス評価が9割を切った要因と考えられます。保護者の皆様からの声として、「人のかかわりをもっと学んでほしい」「相手を思いやる心をもってほしい」がありました。人のかかわりの中で相手の立場を推し量ること、相手を思いやる言動をとること、そして、2つのそうぞう力(想像力と創造力)を高めていくことを、でき得る様々な教育活動を通して育んでいきたいと思えます。

⑤本をたくさん読み読書を楽しんでいる



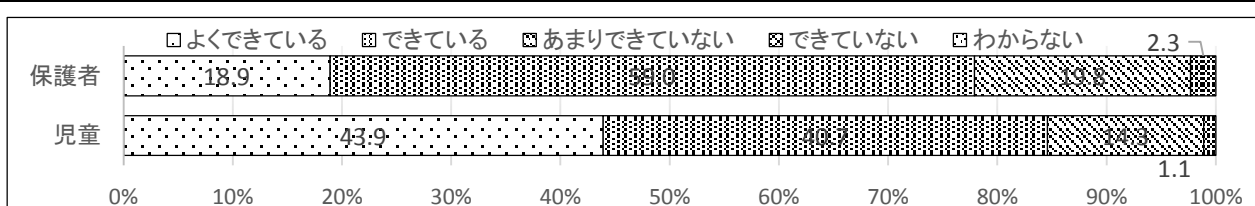
プラス評価は、保護者が61.8%、児童が87.4%でした。昨年度比でみると、保護者が4.4ポイント、児童が3.2ポイントそれぞれ上がったものの、保護者と児童の差は25.6ポイントもあります。今年度より、毎日朝読書の時間を取り入れたことにより、読書への意識は高まったと言えますが、家庭でも読書をするという習慣はまだまだと考えられます。学校において、児童の読書への意識がより高まるよう時間の確保や指導を積み重ねるとともに、PTA活動として親子家庭読書の日の設定や読書の時間の確保などの取り組みも必要と考えます。PTAと連携しながら、進めていければと思います。

⑥相手の話をよく聞き、自分の思いや気持ち、考えをはっきり相手に伝えている



プラス評価は、保護者が71.0%、児童が78.5%でした。昨年度比でみると、保護者は2.0ポイント上がったものの、児童は6.7ポイント下がりました。また、他の項目に比べ、「よくできている」の割合も低い傾向にあります。保護者の皆様からも、「人の話を聞く人に」「自分の気持ちを素直に伝えられる人に」や「考えるだけでなくそれを伝える勇気をもつ人に」などの声もいただきました。考えを書く活動を多く取り入れ自分の考えをもつことや、ペアやグループで話す場면을効果的に取り入れること、「話したい」と思う授業づくりをすること等を通して、自分の考えを主張する、相手の考えを聞き、それを踏まえて自分の考えを伝える力を育てていきたいと思えます。

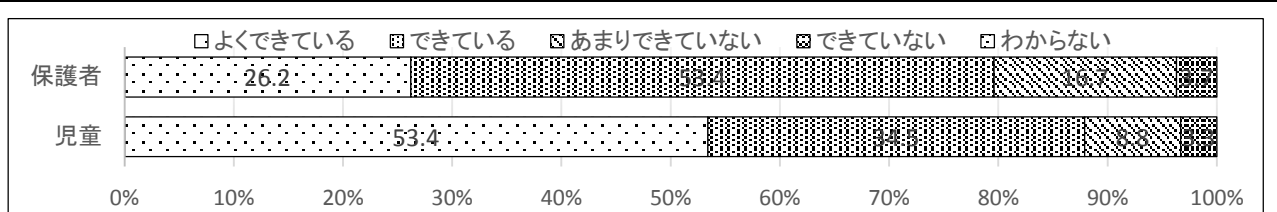
⑦進んで学習や仕事に取り組み、最後まで諦めずにやり通すことができる



プラス評価は、保護者が77.9%、児童が84.6%でした。昨年度比でみると、保護者が5.9ポイント上がったものの、児童は8.4ポイント下がりました。新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、計画したことが実行でき

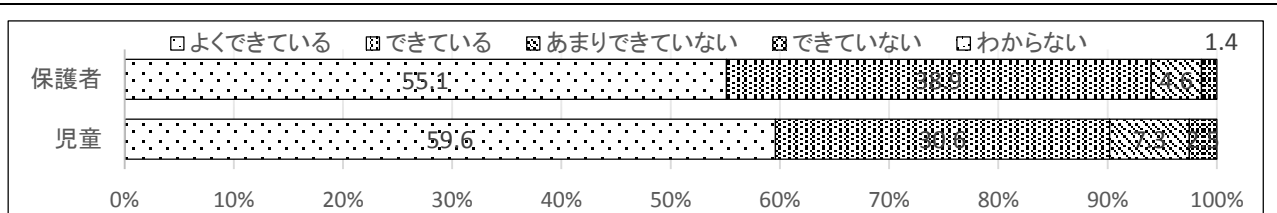
ない、途中まで実行できていても変更や中止になるといったことは少なからず要因として考えられるものの、それでも諦めず、粘り強く、試行錯誤しながら最適解を導きだす子供たちに育てなければなりません。制約のある中においても、様々な教育活動を通して、子供たちの取り組み方を認め、励まし、価値付けるとともに、自分自身の取り組みを振り返らせ、その中で自己肯定感や自己有用感を高めていきたいと思ひます。

⑧毎日の家庭学習の習慣が身に付いている



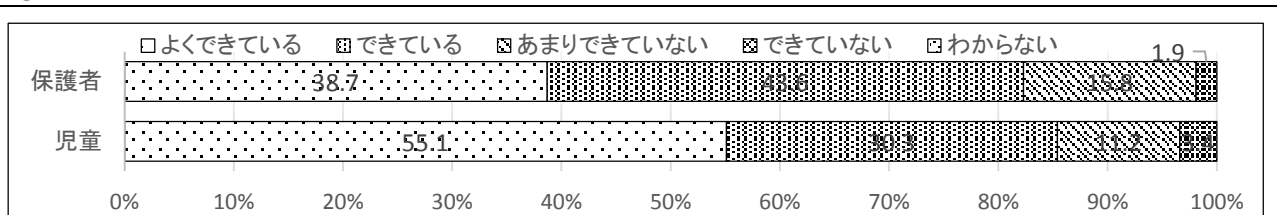
プラス評価は、保護者が79.6%、児童が87.9%で、どちらも昨年度よりそれぞれ1.4ポイント、3.2ポイント下がりました。家庭での学習習慣の定着は、確かな学力を育成する上でも重要な要因となります。学校や家庭での学習により「わかる」「できる」「楽しい」といった好循環が生まれるよう、教員の授業力を高め、個に応じたきめ細やかな指導に努めるとともに、家庭と学校が連携し、家庭学習の習慣がより身に付くようにしていきたいと思ひます。

⑨学校に行くのが楽しい



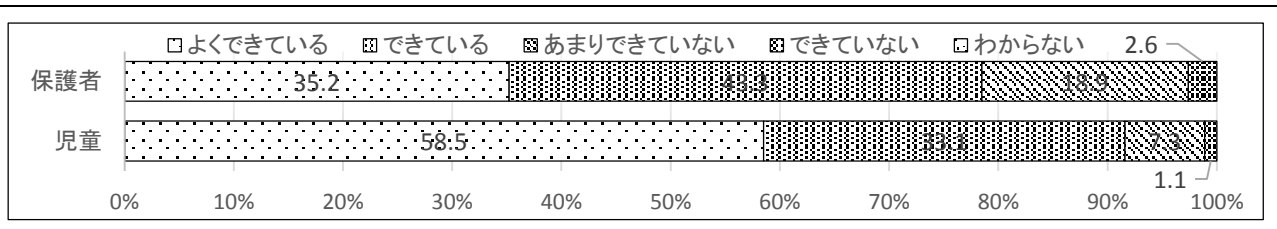
プラス評価は、保護者が94.0%、児童が90.2%でした。昨年度比でみると、保護者、児童ともそれぞれ1.3ポイント、1.1ポイント上がりました。全体的に高い傾向とはいえ、「学校に(あまり)行きたくない」と回答している割合は保護者が6.0%、児童が9.8%います。児童のアンケートの中に、友達関係のトラブルや「コロナが原因で学校が嫌」「コロナのせいで委員会が中止になったことが嫌」と記載しているのもありました。相手の立場を考え、思いやりのある言動ができるように、また制約のある中でも取り組むことができるものを見いだし、作り上げていく喜びを実感できるように子供たちを支えていきたいと思ひます。

⑩よく遊び、運動し、心と体を鍛えている



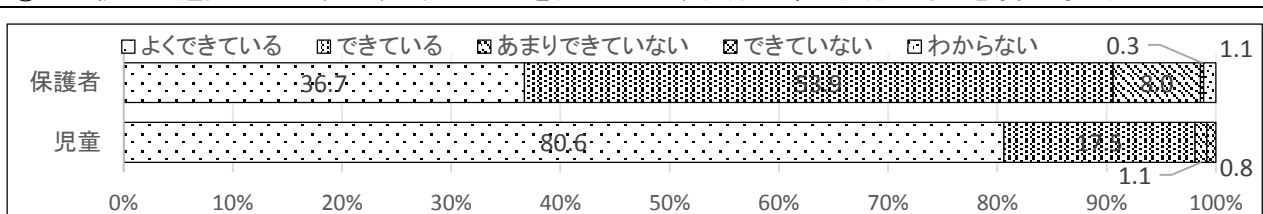
プラス評価は、保護者が82.3%、児童が85.4%でした。昨年度比でみると、保護者、児童ともそれぞれ1.6ポイント、4.8ポイント下がりました。新型コロナウイルス感染拡大防止により、思うように外や体育館で運動したり遊んだりできなかったことが要因と考えられます。制約のある中ででき得る活動や体力づくりを考えていきます。

⑪早寝・早起き・朝ご飯等の生活リズムが身に付いている



プラス評価は、保護者が 78.5%，児童が 91.6%でした。昨年度比でみると、保護者、児童ともそれぞれ 0.2 ポイント、4.8 ポイント下がりました。本校が目指す子供像の実現には、規則正しい生活習慣や高学年になるにしたいがい、自分で自分の生活をコントロールできる力が必要です。メディアコントロールを含め、子供たちだけでは解決できない部分もあります。学校で行う生活習慣の見直しの取り組みとともに、PTAや家庭と連携し、実効性のある取り組みを考えていく必要があります。

⑫登下校の交通安全や生活の中で安全に気を付けながら、自分の命は自分で守る態度が身に付いている



プラス評価は、保護者が 90.6%，児童が 98.1%でした。昨年度比でみると、保護者が 2.4 ポイント下がり、児童は 2.5 ポイント上がりました。子供たちは、今年 1 年、グッドウォーカーの取り組みに対し、段階的にレベルアップしていく目当てに向かって取り組んできた結果が高い数値につながったと考えられます。前述した保護者の皆様からの「安全な登下校に不安がある」（「③学校の決まりや社会のルール・マナーを守っている」参照）の声があることも確かです。廊下歩行や予告なしの避難訓練にもまだまだ課題がありますので、今後も意図的・計画的に安全指導に取り組んでまいります。

3 保護者の皆様からの声

※改善点において、個人名、又は、個人が特定される記述については記載していないことをご了承ください。

(1)教育課程全般について

※丸数字は人数を示す。

【はなふじ/わかくさ学級】

よかったこと

2 教育活動の内容等の情報発信

・いつもHPを拝見しているが、適度に更新されており、学校での様子がよく分かり、有り難いと思っている。

4 楽しく学校に通っている

・昨年より、だいぶ意欲的に学校での活動に取り組んでいると思う。家でも明るい表情が増えている。

10 安全と安心を第一に考えた対応

・学校からの一斉メールも、子供たちの安全のための判断が多く、安心して通わせられる。

【1年】

よかったこと

4 楽しく学校に通っている

・友達や先生とのかかわりがすごく良いと思う。毎日、楽しんで学校生活を送っているようで、たくさん話をしてくれる。

・コロナ禍で入学して初めての学校生活、不便なことが多々ある中で子供たちに寄り添っていただき、楽しく通学できていることに感謝している。

・1年生なので、毎日学校に楽しく通えることが一番だと思う。友達もできて学校生活にも慣れ、毎日楽しんでいるようだ。

8 教員の子供の成長や努力への適切な評価

・面談時、担任がとても分かりやすく子供の様子や特徴を伝えてくれて安心した。

9 教員の子供に関する相談への対応

・心配なことがあり担任に相談した時に、子供にも親にも丁寧に対応してくれた。

・今年は、学校に行く機会がほとんどなく、先生や他の保護者の方とのコミュニケーションが少なく分からない

部分もあるが、子供の様子を見ていると一生懸命に対応してくれているのではないかと思います。

10 安全と安心を第一に考えた対応

- ・大雨や吹雪の時の迅速な対応(緊急メールでの臨機応変な対応)②
- ・メールでの緊急連絡は、働いている親としてとても助かった。
- ・コロナ対応をしながら大変な中、行事等を行っていただき嬉しかった。

11 いじめへの対応

- ・いじめについて、小さなことでも話を聞いていただき、質問にも丁寧に答えてくれた。常に子供を見ていないとできないなと思った。
- ・いじめアンケートはとても良いと思う。

改善点

2 教育活動の内容等の情報発信

- ・幼稚園と小学校の違いだとは思いますが、とにかく小学校で何をされていて、どんなことが起きているのか全く把握できず、不安な1年間だった。こちらから電話をすればこんなことがあったと情報がいただけるが、それ以外はホームページの更新頻度は少なく、子供自身から「〇〇君が嫌だった」「掃除のときこんなことをされた」等、マイナス面を聞くばかりで、小学校で楽しく過ごせているのだろうかと親ばかりが不安になっていた。来年はもっと子供の声に耳を傾けながら生活瀬していきたいと思う。何かと反省の1年だった。

3 保護者や地域と連携をとった教育活動の実施

- ・今年度は、授業参観も少なく学校での子供の様子が把握しにくいところがあった。1回の学習参観だけで個に応じた授業づくりができていないかは判断がつかない。
- ・来年度も感染状況で参観が実施できない場合、オンライン参観等新しい形式を試みていただければ嬉しい。
- ・第一子の学校生活で初めてのことがたくさんあり、またコロナ禍で中止となった行事等もあるため、本来の一年間の流れが把握できなかったことが残念。コロナがおさまれば、行事等に親も参加できるようになることを願っている。

4 楽しく学校に通っている

- ・前半はなかなか学校生活の楽しさを見つけられないでいたが、今はとても楽しく通っている様子が見られる。

5 学習への意欲的な取り組み

- ・授業中に他の子供が立ったりうるさくしたりして、子供が集中できないようだ。直すか、何とか改善してほしい。

7 個に応じたわかりやすい授業づくり

- ・教室での授業の様子がわからないため、「わからない」に付けた。コロナ禍で大変ですが、授業参観があればと思った。
- ・今のところ、宿題についてみると、授業を楽しんでいると思っていない様子。理解していないと感じる。

11 いじめへの対応

- ・いじめや意地悪については、その子の性格の問題だと思う。皆同じ教育方法では、解決しないと思う。先生の見ていないところで遊び感覚で意地悪する子がいる。怪我につながるといけないので、しっかりと指導が必要だと感じる。」

【2年】

よかったこと

2 教育活動の内容等の情報発信

- ・いつも丁寧に伝えていただき、子供に声かけができることがある。ありがとうございます。

3 保護者や地域と連携をとった教育活動の実施

- ・今年度は、コロナの影響で様々な活動が制限される中、運動会や学習参観等、でき得る形で実施をしていただき、本当に感謝の気持ちでいっぱい。特に、運動会や町探検、上山遠足、おでんパーティは、子供が「楽しかった。楽しかった」と何度も話をしてくれた。制限される中で、工夫して実施いただいたこと、先生方の温かい気持ちがこちらにも伝わってきた。おかげで、こんな状況の中だが、しっかり感染防止にも気を付け、ルールを守り、楽しく登下校してくる我が子の姿を見ることが出来ている。校長先生の「はなふじ」の寄稿

も、個人的にはいつも楽しみに読んでいますし、お年玉のキャンディもとっても嬉しそうだった。これからも、子供たちが嫌いへの希望を失わぬよう親としても見守っていくので、どうぞよろしくをお願いします。

・コロナのこともあり、制限がある中での教育活動は大変だと思うが、すごく頑張っていると思う。

4 楽しく学校に通っている

・校長先生が積極的に児童とコミュニケーションをとってくださるので、有り難く感じます。一人一人を大事にしてくださっているのが伝わります(なかなかそういう校長先生を見たことがなかったので)。担任の先生も変わらず、一人一人を大事にしてくださるので、学校に楽しく通うことができているのだと思います。

8 子供の成長や努力の適切な評価

・担任の先生が、子供の様子の変化をよく見てくれている。

・先生は、親身になって見てくれている。申し訳ないくらい気にかけてくれている。本当に感謝。

・先生には、子供の得意・不得意をきちんと把握していただき、評価にきちんと書いてくれている。子供は、学校生活を嫌がることなく、学習面でも自分なりに一生懸命に取り組んでいるので、学校の雰囲気や環境を担任の先生が良くしてくれているからだ感謝している。

9 教員の子供に関する相談への対応

・お便りに限らず、子供たちも学校生活の話をよくしてくれ、安心して通えていることがよく分かる。校長先生をはじめ、担任の先生方が十分に気を配り、対応していただき、感謝している。

・ちょっと気がかりな事を相談すると、直ぐに担任の先生が友達との解決の場を作ってくださいって対応してくれる等、大変ありがたく思っている。最近、学校の様子を見る機会も減っているが、不安なく通わすことができるのは、担任の先生の力によるところが大きいと感じている。担任がどの先生になっても安心して通わせられるとよいと思う。

・先生方には、子供の様子に合わせて丁寧に対応していただいていると感じる。

・先生には、困ったことや心配なことなど丁寧に対応していただけて安心感でいっぱい。子供たちの個性や成長につながることをしていただけており、ありがとうございます。

・いつも困ったことがあれば丁寧に対応していただき、ありがとうございます。子供が毎日元気に通学できるのも、先生のおかげです。

・子供たちのことを親身になって考えていただき、丁寧に子供たちに合わせた対応をしていただいているので、とても感謝している。学校の行事予定や子供たちの帰宅時間に合わせて仕事調整をされるご家庭もあると思うので、今後も早めに翌月の予定等をいただけると助かる。また、天候の変化等で授業内容や帰宅時間に変更があった場合は、以前一斉下校の時間が急遽変更になった時のように、メール等でお知らせいただけると助かる。

・どんな小さなことでも相談にのっていただき、助かっている。

・学校で絆創膏を貼って帰ってきたとき、先生から電話をいただき、こんなことがあってと教えていただいて、丁寧で安心した。一人一人に目をかけてくれていると感じた。

・担任の先生には、親身になっていただいているので、子も親も安心して楽しく過ごすことができている。

・先生方が凄いなと思ったのは、「クリスマスプレゼント。今日の宿題はなし」だった。子供たちがクリスマスを楽しめるようにと考えてくださっていた。さらにそれを実行できるのは、素晴らしいと思った。

10 安全と安心を第一に考えた対応

・コロナ対策やいじめ対策に関して、その都度適正に対応してくれていると思うので良い。

11 いじめへの対応

・いじめの未然防止もしていただいている。

改善点

2 教育活動の内容等の情報発信

・コロナの影響で、学校に行く機会が少なく、学校の様子が分かりにくい。子供に聞くと、楽しくやっているようだが…。

5 学習への意欲的な取り組み

・「〇〇が嫌だなあ」と言ったりするので、苦手を克服できるといい。

10 安全と安心を第一に考えた対応

・子供が、「喚起してない時があるよ～」と不安そうに話すことがあった。本当かわからないが…。

11 いじめへの対応

- ・先生方との連携も、もっと大きく取りたいところ。子供たちへのいじめへの発信も大切だが、昔のいじめと今のいじめの違いなど、学校(教育者側から)保護者へ発信することも大切だと思う。

その他

- ・無記名にしてほしい。

【3年】

よかったこと

4 楽しく学校に通っている

- ・学校では楽しそうに活動している様子が本人の話から伺えるので、子供にとっては良い環境であると思う。親としても、信頼して通わせられる学校だと思っている。
- ・子供が、担任の先生を慕い、信頼できていることに感謝している。
- ・「我」ではなく「自分らしさ」をもって学校生活を送ってくれているように思う。相手を思いやる気持ちと同じように、自分と向き合うことも今後求められてくるのかなと思う。
- ・学校に毎日楽しく通えているし、授業も楽しんでいる。
- ・先生からはたくさん指導もあり、安心して通っている。

7 個に応じたわかりやすい授業づくり

- ・宿題では、個人に合わせた内容にしていたり、先生の考えだけでなく保護者と子供の考えも聞いて、その子に合った方法で考えてくれたりしている。
- ・話し合い活動等で、本人は「すごく話できている」と言っていたので、居心地の良い集団を作っている先生方に感謝します。
- ・授業参観等がないこともあり、どのような授業なのかを知る機会がなかったため「わからない」と付けた。子供との会話の中では、授業内容は満足しているようだ。

9 子供に関する相談への対応

- ・先生には、子供一人一人の話をよく聞いてくださり、子供同士の問題があれば、丁寧な説明をいただいている。
- ・先生には何でも話せるようで、いろいろ相談にのっていただいているので、子供は安心して学校生活を送れている。

10 安全と安心を第一に考えた対応

- ・朝の登校の見守りはとてもよい。

改善点

2 教育活動の内容等の情報発信

- ・プリントの内容や、学校へ持っていく物の説明が分かりにくい。今回のスキーの時もそうだった。
- ・持ち物の持たせ方が、兄の時とは違い書き方がアバウトで戸惑った。
- ・お便りでのお知らせでも、もう少し詳しく書いてほしい。分かりにくかったりすることがあり、連絡帳に再度聞いてしまうので。

3 保護者や地域と連携をとった教育活動の実施

- ・クラス替えがあったが、授業参観がなく様子が分からず残念だった。

7 個に応じたわかりやすい授業づくり

- ・学校で教わったことが理解できなかったと質問をよく受ける。
- ・一人一人スピードでというところでは、学校の宿題が全然できてなかったりすることがあるので、授業でわからないまま帰ってきたと不安になるときがある。
- ・漢字2回ずつでは身に付かず、苦戦しているため、自主勉でのフォローが大変。せめて5回くらいにしてほしい。

8 子供の成長や努力の適切な評価

- ・通知表の内容が大まかすぎて、何ができて何ができていないのか分からない。

9 子供に関する相談への対応

- ・先生には相談しづらいと感じているようだ。
- ・長期休みの時に、持ち帰らない物がたくさんあったが、「先生が置いていって言った」と言うが、例年

持ち帰っていたので不安になった。

10 安全と安心を第一に考えた対応

- ・登下校の安全確保が適切か疑問に思う(グッドウォーカー, 一人登校)

11 いじめへの対応

- ・親に言えない子, 親が気付いてられない子, 表面化していないいじめの場合, 未然防止には繋がっていないような気がする。
- ・子供は, いじめがあることを認識しているようだ。

【4年】

よかったこと

3 保護者や地域と連携をとった教育活動の実施

- ・コロナ禍の中での学校生活で, 行事等生活していく上で新たな試みや対策を考えてくださり, 安心して登校させることが出来た。

4 楽しく学校に通っている

- ・仲の良い友達と遊び, 学校へも楽しく通えているようだ。
- ・冬休み後の登校日, 校長先生から頂いた七福神の金太郎飴を持ち帰り, 見せてくれた。校長先生が作ったことにも驚き, 家族皆笑顔で話になった。コロナ禍で学校運営にも苦慮されていると思うが, 先生方のご尽力に日々感謝している。
- ・今年度は, 学校での子供の様子を見る機会が少ないので, 様子が分からないというのが正直なところだ。家での話では, 楽しく通えているようだ。

5 学習への意欲的な取り組み

- ・自宅では, 自主的に宿題をしてから自分の自由時間を確保している。

7 個に応じたわかりやすい授業づくり

- ・自分で, 調べたいという意欲がとても出ている。これは, 先生の子供心をうまく動かす指導のおかげだと感じる。
- ・今年は, 参観日もなかったもので, 「わからない」にしたが, 宿題に取り組む子供の姿を見ていると, 先生方にはよくしていただいているのかと思います, 不安はない。

8 子供の成長や努力の適切な評価

- ・担任の先生をはじめ, 先生方にはよく子供の様子を見ていただいていると感じる。
- ・先生方は, 親と見る目線や角度が違うので, 私達でも気づけないところを見ていてくれると感心する。
- ・個人的な意見だが, 担任の先生が児童一人一人をよく理解しようと努力し, 歩み寄ってくださっていると思う。ただ, 最近の子供の家庭環境は複雑な子供もいるので, 先生方のご苦勞が絶えないと思う。このまま見守って, 時に子供たちに手を差し伸べていただけたらと思う。

9 子供に関する相談への対応

- ・子供たちが元気に楽しく通えるように, 親身になって話を聞いていることに有り難く思う。適切なアドバイスや対応をしてくださり, とても丁寧であり慕われている。
- ・担任の先生は, 一人一人に丁寧にそれぞれあった指導をしてくださっていて, 相談しやすく感謝している。
- ・小さなことも連絡していただいて, 子供から聞けないことも報告いただけて有り難い。

10 安全と安心を第一に考えた対応

- ・緊急メールで臨機応援に対応しているところ。
- ・大変な中, 臨機応変に対応していただいていると思う。
- ・新型コロナ感染拡大防止のため, 密にならぬよういろいろな対策を講じ授業を進めていただいていることに感謝している。

改善点

10 安全と安心を第一に考えた対応

- ・なぜ登校班がなくなるのか, 適切な説明と今後についての理解ができるような説明等をいただきたいと感じる。
- ・もし今後, 児童の仲や児童の家族でコロナ感染者が出た際の対応等, 事前にわかる範囲で伝えてもらえるといいと考えている。

- ・聞いたところ、授業の片付け時(習字後の筆洗い等で水場が密になっている)は密になっている様子で残念。学校生活すべてに対策をお願いしたい。

【5年】

よかったこと

2 教育活動の内容等の情報発信

- ・時間割に写真や一週間の出来事を載せていただき、学校の様子が分かりやすい。ホームページの更新も楽しみにしている。

4 楽しく学校に通っている

- ・先生の授業が楽しいようで、家でも授業のことや学校での様子を様々話してくれる。
- ・今年度は、コロナ禍のため例年通りに行事などが行えなかったと思うが、先生方が工夫をしてくださったおかげで、子供はいつも通りの楽しい学校生活を送ることができた。

9 教員の子供に関する相談への対応

- ・不安なことがあれば、丁寧に対応してもらっている。

10 安全と安心を第一に考えた対応

- ・除雪の相談にも応じていただき、感謝している。
- ・登下校の見守りをしてもらって助かっている。
- ・緊急時の引き渡し訓練などの新たな取組もあり、安全を守る意識を感じた。コロナ対策も、中学校に比べ丁寧にお知らせがあり、行事での感染予防の意欲を感じた。

改善点

3 保護者や地域と連携をとった教育活動の実施

- ・コロナ禍で授業参観も1回しか見ていないので、普段の授業の様子を見ることが出来ていたら、先生方の評価もできていたかもしれない。今回は、「わからない」に付けた。
- ・担任とのかかわりが少なく、評価するのが困難。

7 個に応じたわかりやすい授業づくり

- ・1組と2組で授業の進み具合が違うのが心配。

10 安全と安心を第一に考えた対応

- ・コロナ感染防止で、うがいや歯磨きが禁止になったようだが、学校でもしてほしい。

【6年】

よかったこと

4 楽しく学校に通っている

- ・8年間で8人の先生にご指導をいただいた。いろいろと会った学年だと思うが、子供は今のクラスが6年間の中で一番楽しいと言っている。今年度は、子供の様子を見る機会が少なく、いろいろと不安なところもあったが、毎週いただくお便りや子供の様子から、よい学校生活が送れていると感じている。
- ・お陰様で、6年になってから顔が生き生きになったと感じている。学校が楽しいのではないかと感じている。

9 教員の子供に関する相談への対応

- ・以前、特定の友達からの行為に悩んでいたが、先生が話を聞いてくださり、その後は安心して通学しており、一安心している。

7 個に応じたわかりやすい授業づくり

- ・コロナ禍で行事や授業等なかなか思うように進めない中、先生方には大変お世話になりました。私個人の評価でおこがましいのですが、お手製プリントは、子供と一緒にあーだこーだ言いながら解かせてもらった。問題集をただ印刷したものではなく、先生のセンスが光るプリントに私も楽しく学ばせてもらった。これから進学すれば、勉強も難しくなるので、こういった楽しくプリントを解くということは貴重だと思う。
- ・コロナの影響に配慮して、授業を前へ前へと進めてくださったことに有り難く思っている。

10 安全と安心を第一に考えた対応

- ・修学旅行も先生方が最善を尽くしてくださり、無事に行くことができたことは、子供たちの良い思い出になり本当に良かったと感じている。子供が毎日、学校に元気に通えるありがたさを感じている。
- ・荒天等、下校時間の判断などその時の状況に応じ対応してくださり、児童の安全を第一に考えていただき、

ありがとうございました。

改善点

2 教育活動の内容等の情報発信

- ・学年によって、学年だよりの内容について非常に差があるため、不安になることがある。丁寧な書き方をしている学年と、持ち物の持たせ方などアバウトな書き方の学年もある。例年の書面を基に作成すれば、そのような差はなくなるはずだが。

10 安全と安心を第一に考えた対応

- ・登下校時、時々もう少し注意してほしいと思うことがある。通学班がバラバラで班として歩いていない。下校時、ローソンの駐車場の雪山に登っている子もいる。

(2)出羽小児童のよさと身に付けさせたい力

※丸数字は人数を示す。

【はなふじ/わかき学級】

よさ

- ・あいさつできること
- ・道で会うと本当によく挨拶をしてくれる
- ・明るく礼儀正しい

身に付けさせたい力

- ・物事を考えて行動すること(力)
- ・自分から努力する力

【1年】

よさ

- ・(道ですれ違った時に)(どんな場面でも)元気な挨拶をしてくれること(高学年の挨拶がとてもよい)⑨
- ・とても素直なところ③
- ・大変なことや難しいことを楽しみながらできる工夫をしてくれているところ(友達のよさを見つける、ミッション、花丸ゲット 等)
- ・さりげなく職員室を案内してくれて、さっとできるところが凄いいかっと思った。

身に付けさせたい力

- ・誰にでも進んで挨拶(お礼も)できる力がほしい④
- ・相手の話をよく聞くこと
- ・元気な挨拶
- ・自ら宿題や片付け、明日の準備をすること
- ・学ぶことは楽しいと思えるようになってほしい
- ・早寝・早起き・朝ご飯を家でも協力していきたい。
- ・グッドウォーカーが本格的に始まって、一人一人が交通ルールを守って安全に登下校してほしい。
- ・学習や生活習慣を身に付けて、自分で進んで行動できるようになってほしい
- ・自分の気持ちを内にため込めず、友達や先生、家族に素直に伝える、話せるようになってほしい。
- ・諦めずに最後まで挑戦する気持ち
- ・1年生から週1回のペースで英語を取り入れてはどうか。
- ・1年生は、ローソンの信号を赤になっても走って渡っているの、信号の見方を身に付けてほしい。また、信号を待っている間、道路に出たりして危ないと思う。
- ・登校時の安全確認など、まだ不安がある。来年度からグッドウォーカーになるので、そのあたりを身に付けさせたい。
- ・社会を生き抜く力(思考力や判断力など)を身に付けさせたい
- ・友達は大切。助け助けられる関係を身に付けてほしい
- ・自分の気持ちを言葉で伝えられる強さを身に付けてほしい
- ・家庭ではテレビを観たりゲームをしたりしていることが多く、本を読む機会がほとんどないので、少しずつ本を読む時間を取り入れていきたいと思う。

【2年】

よさ

- ・明るく活発で、挨拶をきちんと言えるところ⑤
- ※前に「明けましておめでとう」と声をかけると、その場にいた全員が一斉に、私の方を振り向いて「明けまし

ておめでとうございます」と声をそろえていったのを見て、意識の切り替えの早さや皆別々なことをしていても、いざとなった時の団結力が凄いと思った

* 登下校中に、たまたますれ違う子供達から挨拶をもらえ、とても元気をもらおう

- ・素直で子供らしいところ⑤
- ・良い意味で田舎っぼいところ
- ・明るいところ
- ・みんな仲が良いところ
- ・進んで挨拶をしてくれるところ
- ・素直に物事に取り組み、頑張る姿
- ・泣いている人を助けてくれる
- ・自然を見渡せる環境、植物を慈しむ心をもっているところ
- ・野菜作りの経験ができるところ

身に付けさせたい力

- ・自分で考え、行動できる力②
- ・自分から挨拶できる力②
- ・この辺りは変質者が多いので(昔から)、身を守る方法
- ・本を読み、理解する力
- ・相手を思いやる力
- ・精神力
- ・友達(人)とのかかわり方
- ・物をもらった時は「ありがとう」が言えるように
- ・自分の気持ちを相手に伝えられるように
- ・自主性という面で、もう少し自分の意見を発信してほしい
- ・最後まで諦めず挑戦すること
- ・考える力
- ・人に対する想像力
- ・考えるだけでなく、それを伝える勇気、異なる考え方の人がいたときの互いに考え合う力
- ・思いやりの心

【3年】

よさ

- ・自分からあいさつができるところ⑨
- * 学区を歩いているときに、子供たちから挨拶を受ける時がある。嬉しく思ったのと同時に、我が子にもそうなってほしいと思った。
- ・穏やかで明るい(笑顔)ところ②
- ・素直なところ②
- ・のびのびしているところ
- ・上級生がいつも優しく、分からないところを聞くと教えてくれる
- ・歌が上手なところ
- ・地域文化を大切にしているところ
- ・他学年とのかかわりがあるところ(縦割り清掃)
- ・助け合うところ
- ・明るく元気なところ

身に付けさせたい力

- ・自分から進んで明るく元気な挨拶②
- ・行動力②
- ・気持ちの良い人とかかわり方を学んでほしい
- ・自分の気持ちを素直に伝えられる人になってほしい
- ・団結力
- ・優しい心、相手の気持ちを理解できる心
- ・思いやりの心
- * こうすると相手は嫌だろうな、こんなことを言ったら相手は傷つくだらうなと思う心
- * 一人ぼっちの人を誘うところ
- ・発想力
- ・学習への積極性、協調性
- ・元気に挨拶をすること
- ・集中力
- ・幅広いスポーツに挑戦し、運動能力を高めたい

【4年】

よさ

- ・素直なところ②
- ・元気に挨拶をするところ
- * 学校に行ったとき、下校中にすれ違うと「こんにちは」の声。すごく気持ちがいいので、素晴らしいと思う。
- ・地域の方に挨拶ができるところ
- ・雨にも風にも負けない元気のよさ

身に付けさせたい力

- ・生活をする上で、社会のルールや友達との関わり方など、何が良くて何が悪いことなのか自分できちんとわか

- ・るようになってほしい。自覚する力
- ・誰にでも優しく、自分から進んでなんでもできるようになってほしい。
- ・自分の非を認める勇気 ・元気に挨拶をすること

【5年】

よさ

- ・明るく元気に挨拶をしてくれるところ③
- ・素直なところ③
- ・特にいじめなどはなく、みんなと仲良くできているところ
- ・欠席した人の家にプリントを持ってきてくれるとき、「お大事に」「具合はどうですか？」と声がけをしてくれるところ

身に付けさせたい力

- ・競う力 ・思いやりの心
- ・相手の立場に立って考えられること ・最後まで諦めず挑戦する気持ち

【6年】

よさ

- ・(道ですれ違った時に)元気に進んで挨拶をしてくれるところ③
- ・素直で優しいところ② ・縦割りの仲が良い
- ・集団登校や清掃班が良い ・道路の歩き方やルールがきちんとできている
- ・仲良しの友達を大切にするとところ ・地域文化を大切にしているところ
- ・行事に対して前向きに取り組む姿 ・みんな笑顔がいい
- ・積極性

身に付けさせたい力

- ・自主性(学習面で、自分の意見を発信できるように)②
- ・担任の先生によって学習量が違う。自学をする習慣がなくなった。
- ・競う力 ・嘘をつかない、おちよらない真心

最後に

学校評価アンケートに対し、保護者の皆様より多数のご意見をいただき、本当にありがとうございました。いただいたご意見をもとに、改善策を検討し取り組んでまいります。今後とも、学校の教育活動に対しまして、ご理解とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。